

# 株式会社朝日ネット

# 決算説明

2022年3月期 上期

(2021年4月1日～2021年9月30日)



つなぐをつくる、つなぐをささえる。

**AsahiNet**

証券コード:3834

# 目次

## 1 2022年3月期 上期業績

## 2 事業の状況

- インターネット接続サービスの状況
  - ISP「ASAHIネット」
  - VNE「v6 コネクト」
- インターネット関連サービスの状況
  - 教育支援サービス「manaba」

### <将来予測に関する注意事項>

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。

これらの記述は現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従いましてこれら業績見通しに全面的に依拠することは控えるようお願いいたします。様々な重要な要因により実際の業績はこれら業績見通しと大きく異なる可能性があり、そして見通しと比べて悪い結果となる場合もあります。

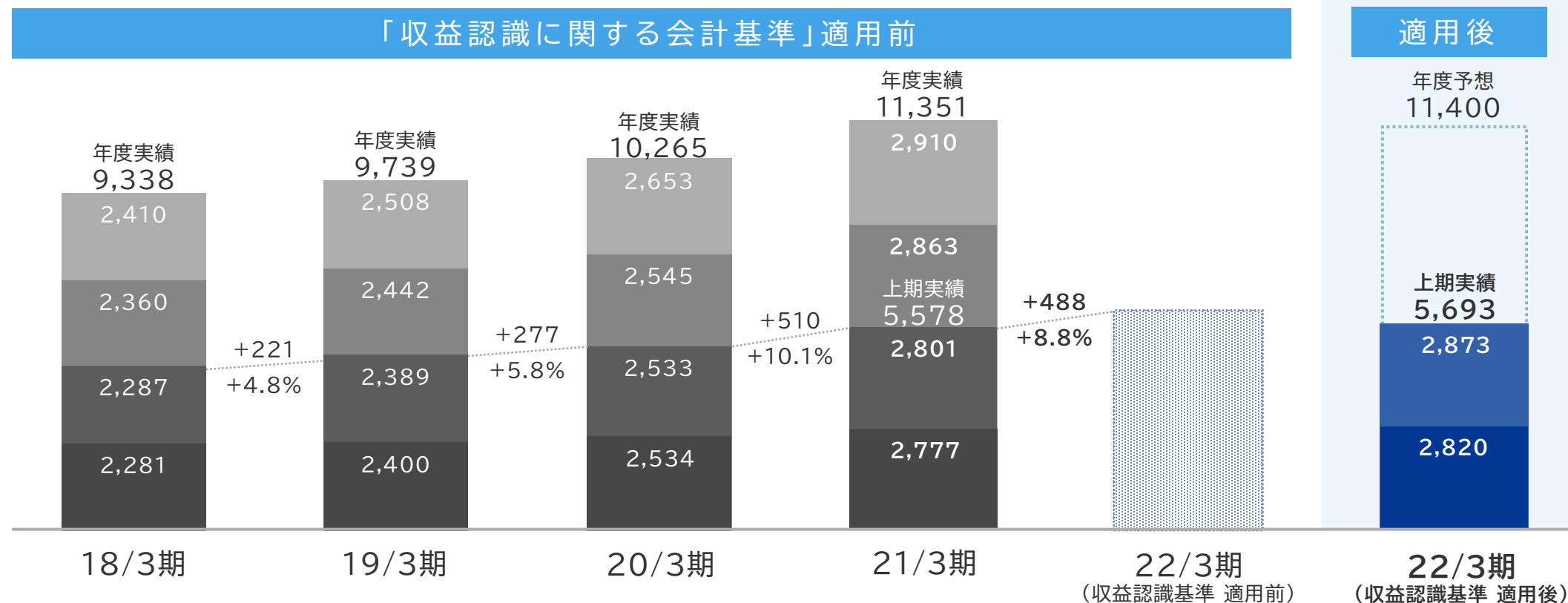
また掲載内容については細心の注意を払っておりますが掲載された情報の誤り等に関し当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。



# 売上高の推移

過去最高の上期売上高を更新。年度計画に対して順調に推移

(単位:百万円) ■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q

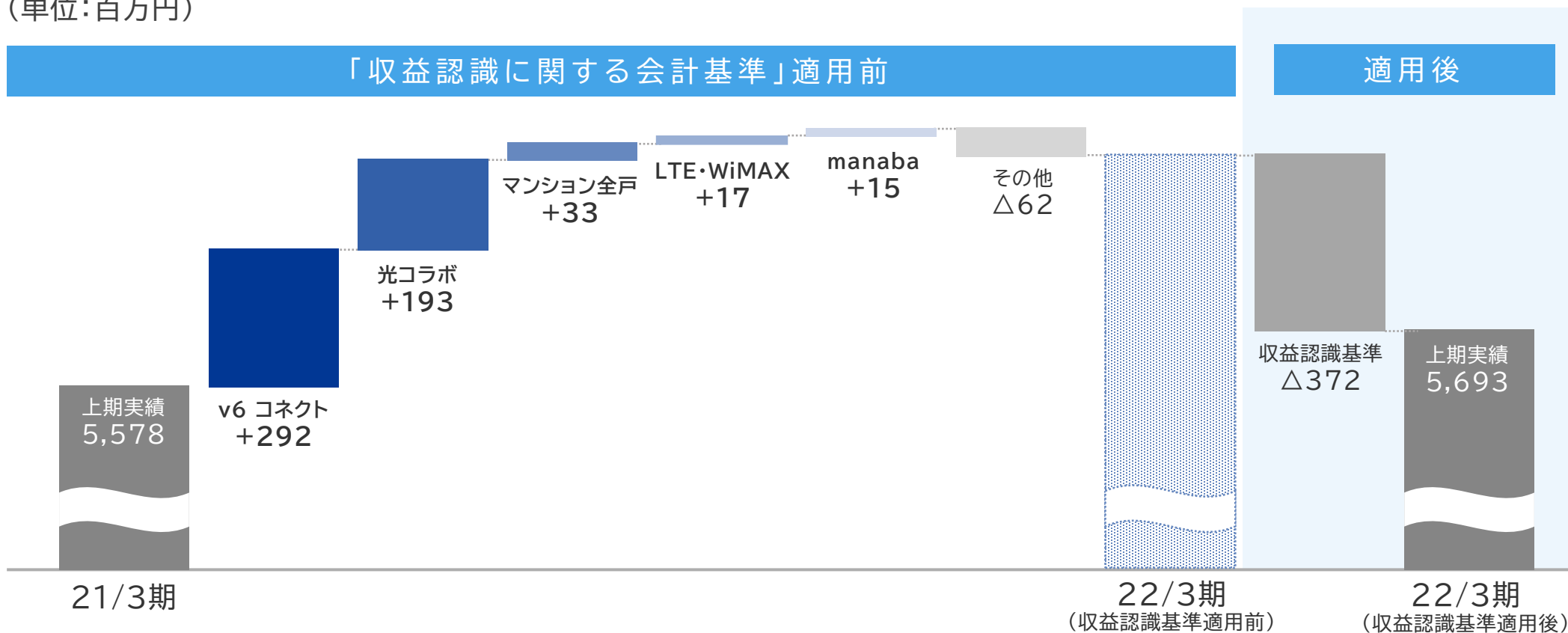




# 売上高 前期比差異

「v6 コネクト」の取り扱い通信量増加や光コラボ拡販により増収

(単位:百万円)





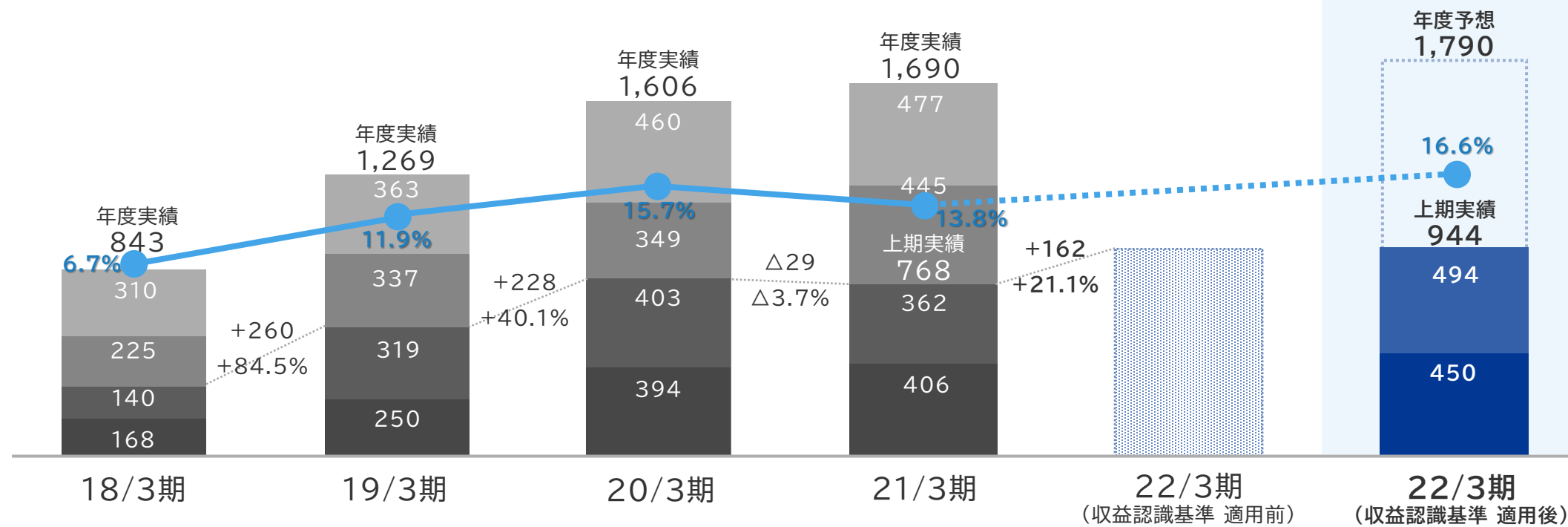
# 営業利益の推移

営業利益は年度予想に対して順調に進捗

(単位:百万円) ■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q ■ 4Q ● 営業利益率

「収益認識に関する会計基準」適用前

適用後

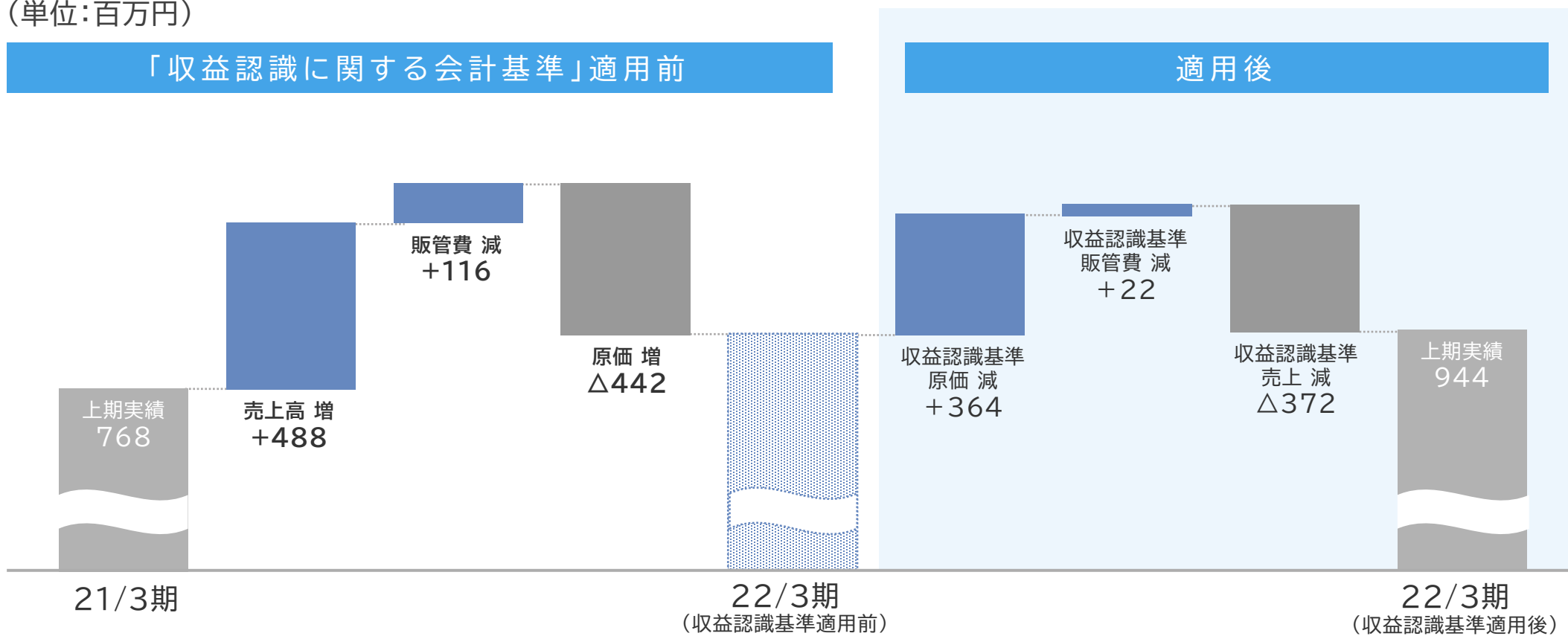




# 営業利益 前期比差異

原価は「AsahiNet 光」の回線仕入や通信費、減価償却費が増加

(単位:百万円)



# EBITDAの推移

EBITDAは年々増加。2022年3月期上期は計画に対して順調

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期 上期	22/3期 (予想)
営業利益	843	1,269	1,606	1,690	944	1,790
減価償却費	408	410	448	581	374	800
EBITDA(※)	1,251	1,679	2,054	2,272	1,318	2,590
EBITDA マージン	13.4%	17.2%	20.0%	20.0%	23.2%	22.7%
設備投資	364	568	831	1,295	—	1,000

(※) 22年3月期の減価償却費は業績予想からの見込みを元に算出しております。EBITDAは営業利益+減価償却費で算出しております。



# 経営成績

(単位:百万円)

	21/3期 上期	22/3期 上期	増減額	増減率	業績予想 進捗率
売上高	5,578	5,693 (6,066)	115 (488)	2.1% (8.8%)	49.9%
営業利益	768	944 (930)	175 (162)	22.9% (21.1%)	52.7%
経常利益	823	948 (934)	124 (111)	15.2% (13.5%)	53.0%
四半期純利益	791	671 (662)	△120 (△129)	△15.2% (△16.4%)	49.0%
1株当たり 四半期純利益	28円40銭	24円5銭	—	—	—

(※) 21/3期の数値は「収益認識基準に関する会計基準」適用前の数値となります。22/3期の数値は「収益認識基準に関する会計基準」適用後の数値となります。前年と比較するためカッコ内に収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載しております。





# 財政状態

(単位:百万円)

	21/3期 3月末	22/3期 9月末	増減額
総資産	12,814	13,298	484
負債	1,884	1,920	36
純資産	10,930	11,377	447
自己資本比率	85.3%	85.6%	—



# 株主還元

2022年3月期の配当金は中間10円。年間で20円を予定

(単位:百万円)

	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期 (予想)
当期純利益	577	952	1,150	1,301	1,370
配当金	18円00銭	18円00銭	18円50銭	19円50銭	20円00銭
配当性向	92.2%	56.0%	45.2%	41.8%	40.7%



# 朝日ネットの事業

## インターネット接続サービス

ISP



FTTH接続サービス

モバイル接続サービス

その他接続サービス

VNE



## インターネット関連サービス

教育支援  
サービス



その他

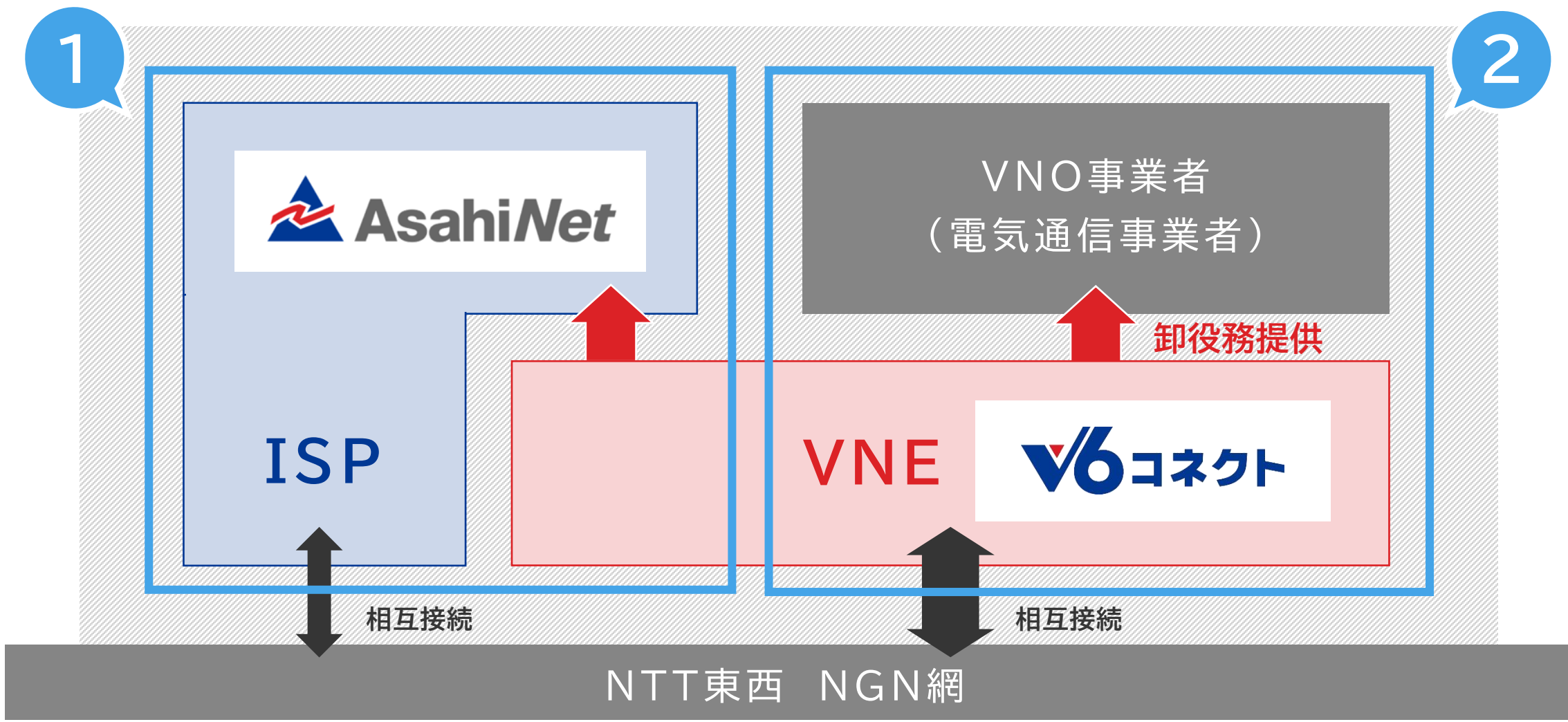
メール

セキュリティサービス

その他関連サービス



# インターネット接続サービスの構造



# インターネット接続サービス 売上高

(単位:百万円)

	21/3期 上期	22/3期 上期	増減額	増減率
ISP「ASAHIネット」	4,442	4,261 (4,634)	△181 (191)	△4.1% (4.3%)
VNE「v6 コネクト」	350	643 (643)	292 (292)	83.3% (83.3%)
合計	4,793	4,904 (5,277)	110 (483)	2.3% (10.1%)

(※) 21/3期の数値は「収益認識基準に関する会計基準」適用前の数値となります。22/3期の数値は「収益認識基準に関する会計基準」適用後の数値となります。前年と比較するためカッコ内に収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載しております。

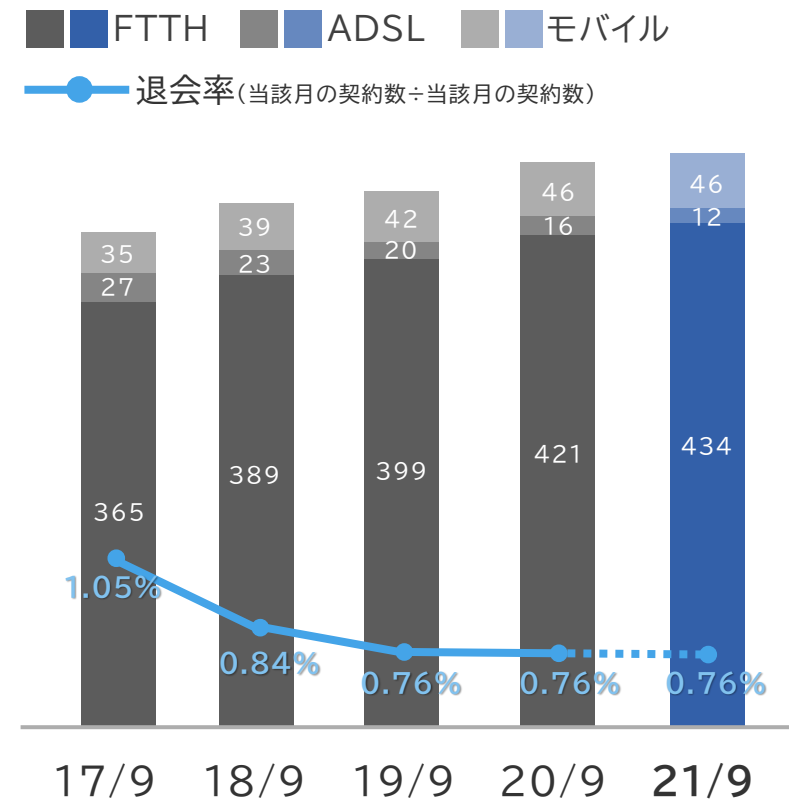


# ISP「ASAHIネット」インターネット接続契約数の推移

法人受注が堅調に増加し、FTTH接続サービスの契約数が増加

(単位:千ID)

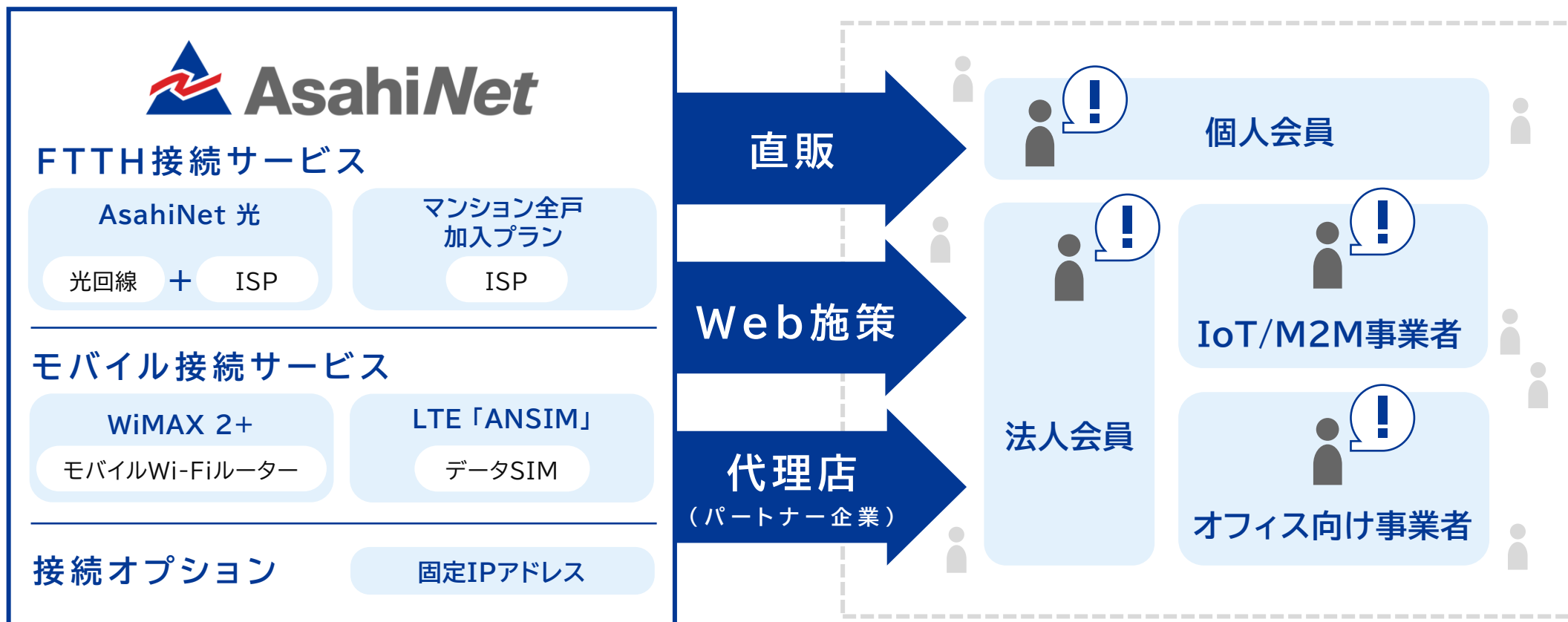
	2020年 9月末	2021年 9月末	増減数
FTTH(光接続)	421	434	13
ADSL	16	12	△4
モバイル	46	46	1





# ISP「ASAHIネット」の取り組み チャンネル

Web施策やパートナー企業との協業を強化し契約数増加を目指す



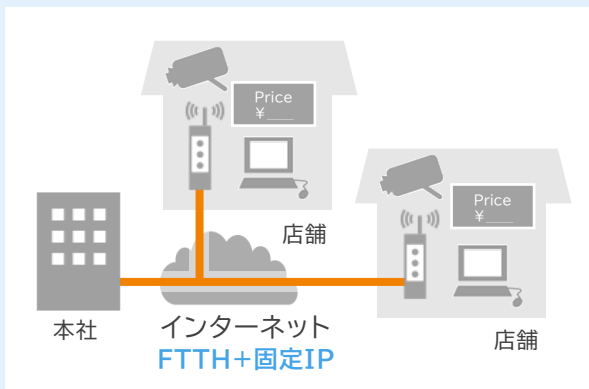
# ISP「ASAHIネット」の取り組み 事例

通信の役割が拡大し、セキュアで高品質なISPの需要が増加

## 店舗のIT/DX化

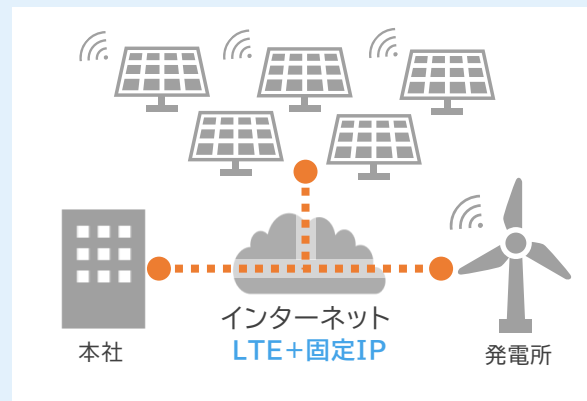
FTTH接続サービスを契約し、機器をデジタル活用する店舗が増加

- ・ダイナミックプライシングの仕組み
- ・監視カメラのマーケティング活用



## IoT/M2M

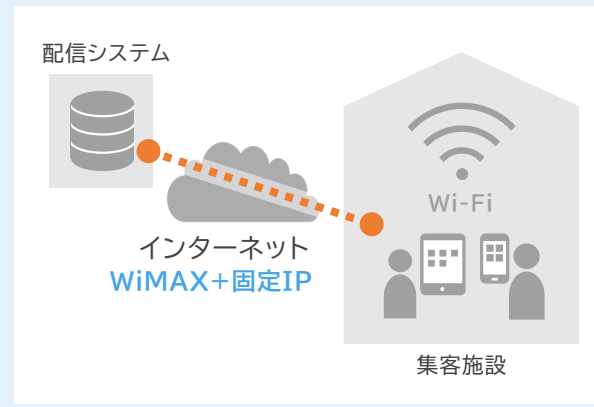
- 再生可能エネルギー発電所でのモバイル接続サービス契約が増加
- ・遠隔地に設置した発電機の制御
  - ・オフィスビルの消費電力見える化



## コロナ感染抑止対策

感染抑止対策を起因とした新しい生活様式の取り組み

- ・集客施設内での書籍コンテンツ配信による非接触の取り組み

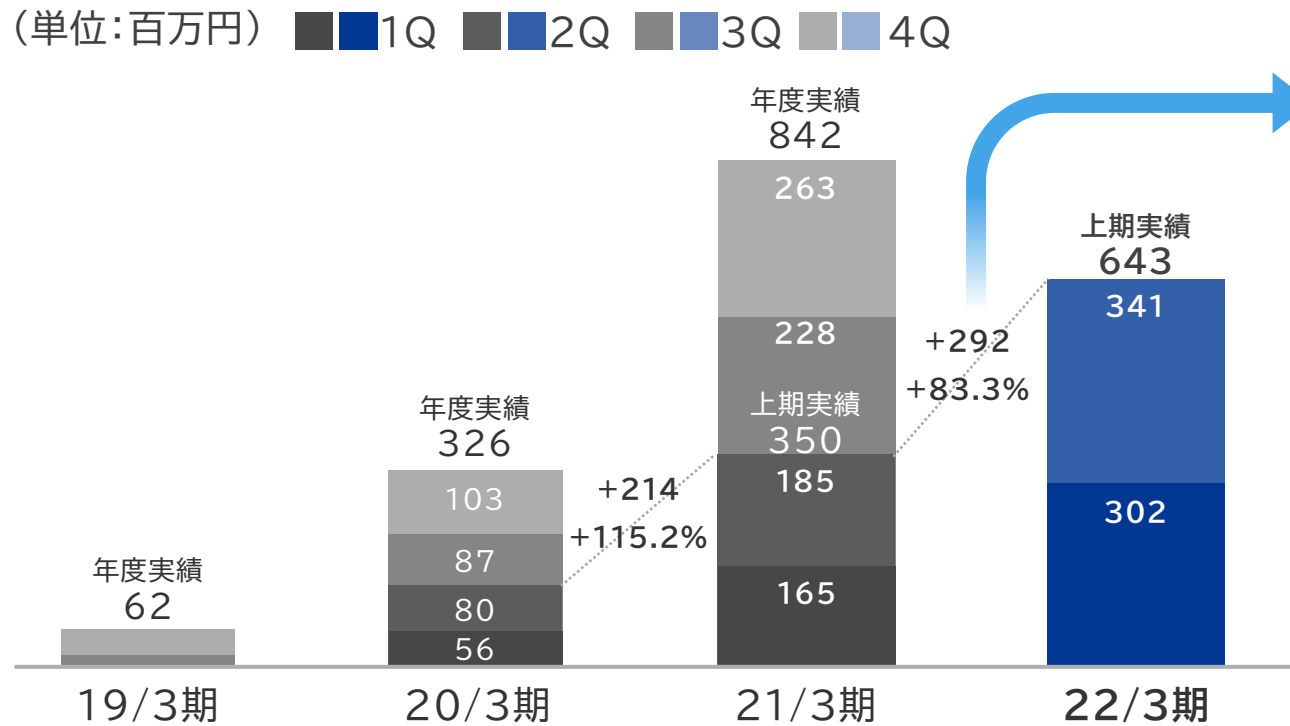






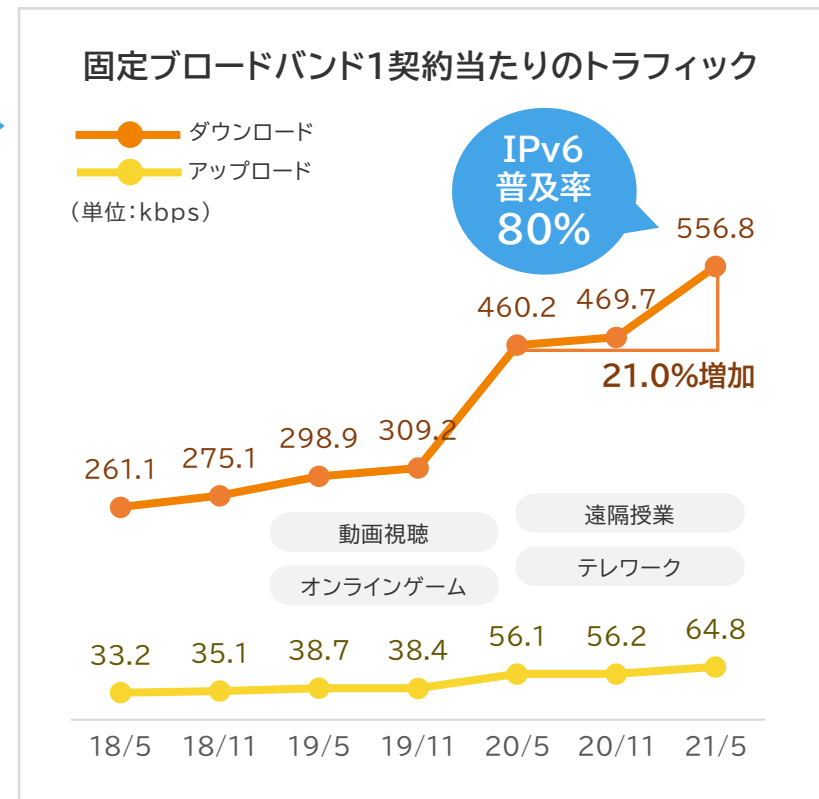
# VNE「v6 コネクト」売上高と提携事業者数の推移

「v6 コネクト」の売上高は前年同期比83.3%増加



提携事業者数(9月末)

19/3期	20/3期	21/3期	22/3期
—	5社	10社	11社



(※) “我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算(2021年5月の集計結果の公表)”.総務省,  
[https://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/01kiban04\\_02000189.html](https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban04_02000189.html)

# インターネット関連サービス 売上高

(単位:百万円)

	21/3期 上期	22/3期 上期	増減額	増減率
教育支援サービス 「manaba」	369	385	15	4.3%
「その他」	414	402	△11	△2.8%
合計	784	788	4	0.6%

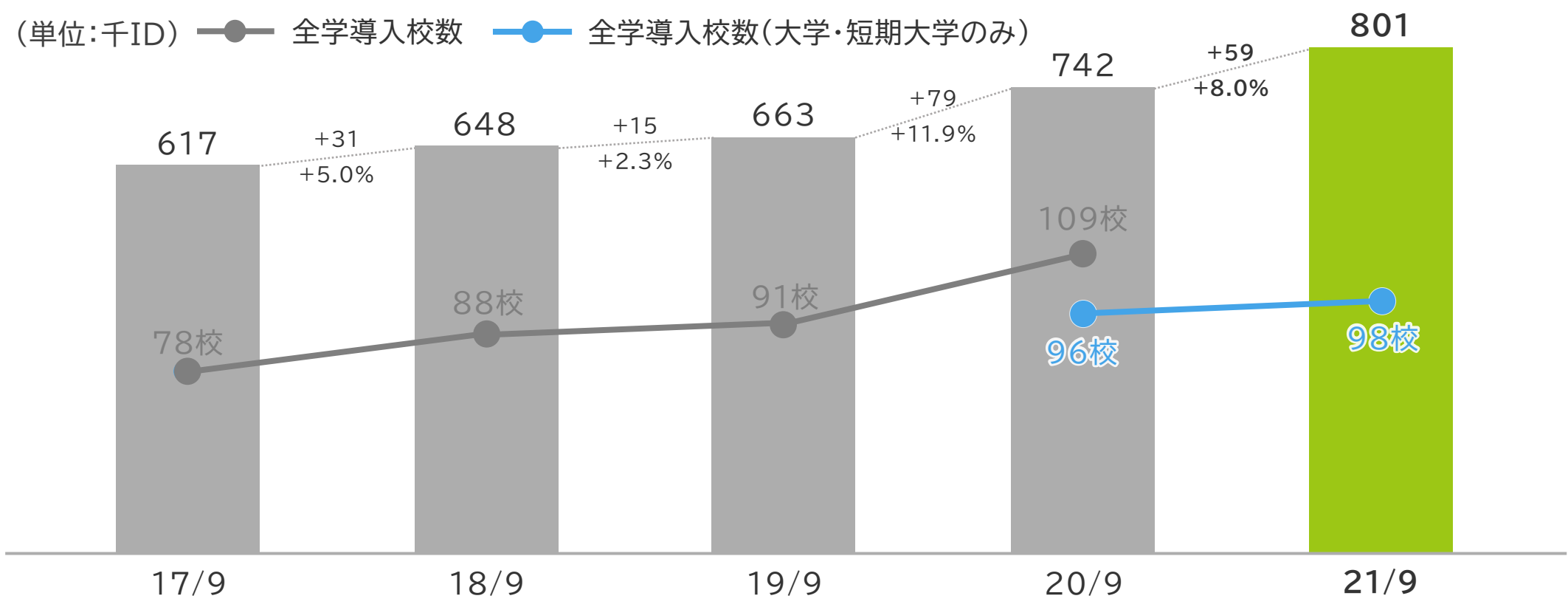
# 教育支援サービス「manaba」の概要





# 教育支援サービス「manaba」契約ID数の状況

契約ID数は前年同期末比59千ID増加。全学導入校数は98校へ拡大



(※) 全学導入校数は2021年3月末から大学と短期大学のみを集計対象としております。

# 教育支援サービス「manaba」の取り組み

「教育の質保証」を実現するための機能を開発



# 2022年3月期 上期決算まとめ

## 1 2022年3月期 上期業績

- ・2013年3月期から10年連続で過去最高の売上高を更新
- ・営業利益は前年同期比 22.9%の増益

## 2 事業の状況

### ● ISP「ASAHIネット」

FTTH接続サービス契約数は前年同期末比13千ID増。法人の受注が堅調に増加

### ● VNE「v6 コネクト」

売上高は前年同期比83.3%増収。提携事業者の1契約当たりトラフィックが増加

### ● 教育支援サービス「manaba」

契約ID数は前年同期末比59千ID増。新たに2つの機能を開発中

# 参考：「収益認識に関する会計基準」適用内容

## 変更1

一部サービス  
売上高の計上を  
総額から純額へ変更

### 適用前（2021年3月期以前）

- 売上高：アクセス回線利用料とISP利用料を計上
- 売上原価：アクセス回線の回線仕入を原価計上



### 適用後（2022年3月期以降）

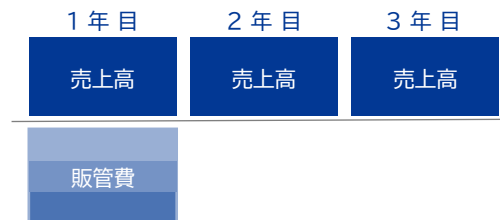
- 売上高：ISP利用料を計上



## 変更2

キャッシュバック等  
販売促進費の計上を  
売上按分へ変更

- 売上高：ISP利用料を計上
- 販管費：キャッシュバック金額を支払月に一括計上



- 売上高：ISP利用料からキャッシュバック金額を契約期間で按分して減額



